

あきない通信

No. 3

二十一年度 通常総代会を開催

平成二十一年度通常総代会を、五月十九日、内子自治センターで開催いたしました。本総代会には稲本町長、橋本県南予地方局八幡浜支局長をはじめ多数のご来賓を迎え、また、今年度選任された八十三名の総代が出席しました。

最初に武智会長が、商工会合併から二年が経過し皆様方のご協力ご支援を戴き会長職を務める事ができた。今年度は合併三年目を迎えるが、新役員体制で合併の効果をさらに発揮していく必要がある。倒産や廃業が多発する非常に厳しい経済情勢ではあるが、商工会は役員が一体となつて組織や活動を直し、地域経済の発展を目指すとともに会員サービスの充実に向け、会員が気軽に声かけられる商工会にしていかなければならない。本日の総代会では、八議案の審議をお願いする事としておりますので慎重審議をお願いしたいと挨拶した。



議長には、泉徹総代（小田）が選出され、二十一年度事業計画等の議案審議が行われました。任期満了にともなう役員改選は、選考委員九名により選考され、酒口強氏が新会長に選任されました。新役員名簿は次頁のとおりです。また、総代会終了後、町内企業に継続して十年以上勤務され、代表者から推薦のあった従業員九名に対しての優良従業員表彰が行われました。

り祝辞を戴き、総代会は盛会裏に終了いたしました。

《優良従業員被表彰者》

- ▽河上勝則 入江工研(株)
- ▽津田茂實 (株)山本建設
- ▽藤原晴夫 丸協重機(有)
- ▽白石慎也 久保興業(株)
- ▽井石 玲 愛媛ゴルフ倶楽部
- ▽川本悦子 愛媛ゴルフ倶楽部
- ▽西野浩一 新興車輛(株)
- ▽大成時子 昭和刷子(株)
- ▽山本伸子 大森産業(株)



会長
酒口 強

初夏の候、会員の皆様方におかれましては、ご健勝で過ごしの事とお慶び申し上げます。私、先の商工会総代会において、会長の職を仰せつかりました。合

発行・編集：内子町商工会
商工会だより編集委員会
会員数 724名 H21.6.1現在
内子地区 371名
五十崎地区 196名
小田地区 157名

本所
〒791-3301 内子町内子1502
TEL 0893-44-2166 Fax 44-4936
五十崎支所
〒795-0301 内子町五十崎甲1198
TEL 0893-43-1500 Fax 44-4764
小田支所
〒791-3501 内子町小田 81
TEL 0892-52-2144 Fax 52-3256

併して大変な時期をまとめ、くささいました武智浩前会長のもと、副会長を二年間、務めさせていただきましたが、各地区（旧商工会地区）の活動を把握する事は出来ませんでした。私は小田地区の活動を理解していても、内子・五十崎地区の事になると、地理的な事から知らない事ばかりで、活動内容についても把握出来ていません。昨年は商工業者において非常に厳しい経済情勢であった事はいうまでもありません。今だに先行きが不透明な状況ではありますが、商工会を通して各企業に活気が戻る事を期待する次第です。今年で合併三年目を迎え、当初より会員へのサービスの低下が懸念されていましたが、各地域の会員の皆様の声を聞くべく体制作りをし、組織の一本化に向け進めていきたいと考えております。また、いろいろな課題が山積みしておりますが、執行部役員・会員・そして事務局職員が話し合い、理解しつつ、解決していく事が大切だと思います。まだまだ未熟で頼りない私ですが、皆様方のご協力をいただきながら、精一杯職責を遂行して参りたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



副会長
久保 和繁

副会長に再任されました久保でございます。皆様方には何かとご迷惑をお掛けする事ばかりかと思ひますが、よろしくお願い致します。

前任期中は、商工会合併後の任期中で二年の残任期間を武智前会長の旧三商工会の考え方を踏まえ新商工会としての姿勢、あり方等その基盤づくりに追われたように思ひます。その一つに、会費の統一が皆様のご理解を得、今年度より実施させて頂く事となり大きな壁を越える事ができました。

新内子町商工会としての全容はまだまだ道半ばと思ひますが、基盤を崩さぬよう、新会長の補佐ができるよう副会長としての任を努めさせて頂きたく思ひます。

幸いにも酒口新会長も、前期において副会長として基盤づくりを一緒にしてきた方で執行部としてのこれまでの流れ等を十二分にご認識されておりられます。それを基にこれから一段一段築かれていける事と思ひます。

私もその構築に向け力の及ぶ限りサポートをさせて頂きたく思ひます。

ります。足手まといにならないよう心がけるとは思ひますが、何卒、ご指導の程宜しくお願い致します。



副会長
池田 洋助

副会長の選任をいただき、その重責を改めて感じています。

現在、「100年に一度の経済危機」と言われて、国も地方も経済状況は悪化をたどり、大変厳しくなっております。特に内子町においては雇用の場も少なく、農林業者も収入の減少や後継者の問題等もあり、商工業者を取り巻く環境は大いに影響を受けている状況です。また、商工会も合併後もそれぞれの地域事情があり、既存産業の維持、育成は大きな課題だと思われまます。

しかしながら、それぞれの地域の特性を活かした「JAPANブランド事業」や「おだの匠」の会、「内子商店街まちづくり事業」などの新たな取り組みは商工会にとって、今後期待されるものにしていく必要があると考えます。

これから3年の任期中、大変微力で若輩ものですが、酒口会長

を盛り上げながら商工会の活性化・発展に努力していきたいと思ひます。

ので、会員の皆様のご指導・ご鞭撻いただきまますようお願い申し上げます。

役員名簿

職名	氏名	地区	職名	氏名	地区
会長	酒口 強	小田	理事	木下 勝彰	五十崎
副会長	久保 和繁	五十崎	"	上隅 一郎	五十崎
"	池田 洋助	内子	"	佐藤 史信	五十崎
理事	武田 隆幸	内子	"	池田 央	五十崎
"	神山 俊雄	内子	"	大森 陸雄	五十崎
"	山田 榮	内子	"	稲月 朝美	五十崎
"	矢野 俊輔	内子	"	小田 護	小田
"	山本 忠志	内子	"	中田 富恵	小田
"	森並浩一郎	内子	"	井上 修	小田
"	幸田寿美子	内子	"	泉 徹	小田
"	宮瀬 貴久	内子	"	上野 栄治	小田
"	山崎 正史	内子	"	富永 健資	小田
"	西淵 菊寿	内子	"	稲垣 豊治	小田
"	宮野紀久代	内子	"	大西 啓介	内子
"	大野 博	内子	"	西岡千代子	小田
"	徳田 満孝	内子	監事	宮瀬 盛治	内子
"	菊地 幸雄	内子	"	亀岡 徹	五十崎
"	柴田 裕一	五十崎			

今年度より新会費です

会員の皆様、ご承知のとおり、商工会の会費は、今年度より新基準が適用となります。

新会費額につきましては、三月に夫々の会員様にお知らせしておりますが、七月上旬に再度、ご通知いたします。

また、会費の納入時期につきましても昨年度は、旧商工会の時期に納入していただきましたが、今年度よ

り七月末が納入期限となりました。また、納入方法につきましては、預金口座振替と総代や役員、職員が集金にて納入していただいておりますが、納入事務の効率化等のため、預金口座振替をお勧めしております。現在、集金納入の方で、預金口座振替が可能な場合は、商工会本所、又は支所までご連絡下さい。

内子のイベント情報

内子の祭りやで! ~絶対、おいでや~

イベント名	月 日	場 所	内 容	問合せ先
内子夜市	7月4日(土) 12日(日) 18日(土)	内子町 本町通り商店街	夜市では各区でのお楽しみイベント、夏祭りでは各商店が、商品を工夫しての様々な造り物の展示などいろいろな催し物を用意しています。	内子町商工会 0893-44-2166
内子夏祭り	7月11日(土)			
元気わくわく夏まつり	7月19日(日)	内子町庁舎前の 豊秋河原	うなぎや鮎のつかみ取り、ニジマスの釣り堀、木登り、盪流し、水生昆虫調べ、露店等	内子町 町並地域振興班 0893-44-2118
燈籠まつり	7月25日(土) 16:00~ 雨天の場合 26日(日)	小田中央商店街	16時 屋台村開店 18時30分 踊り連・出し物 21時 琵琶演奏 今年は、筑前琵琶奏者川村旭芳氏による生演奏もあります。幻想的で幽玄な世界をお楽しみ下さい。	燈籠まつり 実行委員会 代表 小田護 0892-52-2066
きらきら夜市	8月1日(土) 18:00~	新川児童公園 (五十崎児童館裏)	露店、ゲーム、ソーメン流し、金魚すくい、そのほかいろいろ。今年はどんな露店が出るかお楽しみに! 三味線演奏もあります。	中央自治会長 中岡静志 0893-44-3431
内子 笹まつり	8月6日(木) 7日(金) 8日(土)	内子町 本町通り商店街	内子の夏の一大イベント。3日間の日替わりによるイベントも数多く取り揃えております。商店街通りの豪華な笹飾りを見て、盛大な笹踊りを堪能して下さい。	内子笹まつり 実行委員会事務局 0893-44-2066 (内子町スタンプ 商業協同組合)
花火大会	8月14日(金) 20:00~	豊秋河原	20分程度の短時間に、休みなく打ち上げられる花火大会。仕掛け花火も見ごたえ充分です。 今年も女性部お手製のあんどんが、河原に彩を添えます。	五十崎商工連盟 内子町商工会 五十崎支所内 0893-43-1500
寺村山の神 火祭り	8月15日(土) 18:00 ~21:30 <雨天順延>	内子町寺村 Aコープおだ付近	オヒカリ点火 18:00 花火 ①20:00 ②21:00 喜鼓里太鼓&ライブステージ、カラオケ大会、夜市、フォトコンテスト募集など。幻想的な光景と轟く花火をお楽しみ下さい。	内子町小田支所 0892-52-3111 寺村山の神火祭り 保存会窓口 大下育男 0892-52-2322

青年部だより

新役員が決定しました

平成二十一年四月二十一日(火)に青年部通常総会を開催いたしました。今年度は、事業計画に農商工連携のための交流事業の決定や会則の制定、任期満了にともなう役員改選が行われ、次の方々が新役員に決定いたしました。

これから二年間、大西新部長を筆頭に地域振興事業や経営改善の勉強・実践に汗を流していきますので、これからも内子町商工会青年部をよろしくお願い申し上げます。

役員名簿		役員名簿	
職名	氏名	職名	氏名
部長	大西 啓介	常任委員	沼井 高志
副部長	山本 貴嗣	"	上岡 豊和
"	宮岡 圭介	"	大森 晋吾
"	後藤 克幸	"	高岡 正人
常任委員	宮岡 志学	"	福岡 旭
"	成岡 健	監査委員	森並 浩一
"	有本 利雄	"	久保 政樹
"	酒井 勝也	"	富岡 元
"	藤井 博規		



新部長
大西 啓介

今年度より青年部の部長を務めさせていただく大西啓介です。よろしくお願いいたします。

合併して3年目、各支部・部員の性格もなんとなくわかってきました。その長所を思う存分發揮できる舞台を作り、内子らしい「まちづくり」活動に繋げるためのフォーが私の役割だと考えています。無駄を省きさらにフットワーク

を軽く、そして失敗を恐れず突き進み、一丸となって未来を切り拓く、そんな青春ど真ん中の青年部を目指します。



新役員メンバー

尾花 慎太郎君 主張発表県大会で 見事 優勝!

平成二十一年五月十一日(月)に愛媛県商工会連合会館で行われた平成二十一年度商工会青年部主張発表大会において内子町商工会青年部の尾花慎太郎君(五十崎)が最優秀賞に輝きました。

尾花君は西予ブロックの代表として出場。主張発表のテーマは「青年部活動に参加して」く田舎で成功してみせます。田舎で

学生時代に「地元の五十崎に帰って成功してみせる!」という熱い想いを抱いて家業の造園業に打ち込む中、あるきっかけで青年部に入部。その後青年部活動を通じて学んだ商売のあり方や、イベントの成功談、そしてこれからの青年部のあるべき姿や自分の夢を力強く語っていただきました。他のブロックの代表の発表もとても素晴らしいものでしたが、尾花君の発表はその中でも非常に際立ったものであったと思います。

結果発表後の審査員講評の中でも、尾花君の発表に対して「素晴らしい内容だった」、「まっすぐに聴衆を見て語りかける姿勢から、熱意が伝わってきた」等の評価を頂きました。

尾花君は、県の代表として九月九日に松山市で開催される主張発表中四国大会に出場します。ここでは、全国大会出場の切符をかけて中四国の県代表が熱い戦いを繰り広げます。尾花君が中四国代表として全国大会に出場できるように、私達青年部員も精一杯応援します。皆様からのご支援、ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

「ガンバレ 慎太郎!!!」
(投稿・森並)



女性部だより

内子支部長 城戸 博子

商工会女性部も商工会合併によって二年間の準備期間も終わり、本格的にひとつの組織となりました。

永年の支部のそれぞれのあり方を急に変えられるのではなく、最初はぎくしゃくした点も感じられましたが、最近では会員の意識改革がされ、交流会を重ねるたびに距離間も縮まり、合併が十分に浸透してきたように思います。

内子支部は、新役員が素人ばかりで引き継ぎましたが、「女性部は商売人の奥様が加入できる会」ならば、親会・青年部・職員のお力添えをお借りして、また、今まで支部を支えて下さった先輩会員の経験を基に、ボランティアの誠心で地域の活性化に何らかのお手伝いができればと思っております。

私も支部長という役柄、いろいろな行事や会議に出席させていたことが多くありますが、これを女性部会員の代表として、勉強する機会を与えていただいたことに感謝し、学び、また会員の方々に伝えて、商工会女性部は「すばらしい女性の集まりの会」だといっていただけるように自らも向上心に努めて参りました。

いものだと思っております。嬉しいことに若い奥様方も大勢会員になっていただきました。これを機に、新しい発想で何かを

することができればと思います。どうぞ、大勢の会員の方々も知恵と能力を惜しみなく出していただき、女性部も大きな組織に繋がっていくことができそうですよ、ご協力の程よろしくお願いいたします。

小田支部長 寺井 敦子

六月八日、晴れ。梅雨に入っても雨が降らない。この日、小田での内子・五十崎・小田の三支部交流会がありました。交流内容は草木染体験教室と小田の巨木巡り、城の台公園道の駅せせらぎの見学の日程です。

受付、開会、昼食、最後の糸始末は小田自治会館、作業は工房「夢ふうせん」でという段取りです。参加四十七名の作業は全員一緒には無理なので、A、Bの二班に分かれバスで小田巡りと作業に約一時間ずつで交代と決めました。バスでの小田巡りも小田町誌から書き写した私のガイドを真面目に聞いていただきました。もう一方の班は西岡部長の案内でした。帰れば昼食時間。全員で部員の料理屋さんのおいしい弁当をいただきました。汗をかきながらアイロンがけと糸始末。自分のスカーフができる楽

しみでしょう。皆さん口数も少なく一生懸命仕上げに頑張っています。そして、最後は手作りケーキ、コーヒーを楽しみながら、前支部長の小田さんによるスカーフの結び方の実演です。モデルさんを使った結び方講習はいつも喜ばれます。予定の日程を終え、帰り際、部員さん達から

「楽しかったよ。ありがとう。」と声をかけていただき、ホッといたしました。交流を一緒にすることにより、より身近に部員さんとの親睦が生まれ、心の温かさに触れる楽しい時間でした。

疲れも少々残った次の作業日の夜です。内子から一人の部員さんが「楽しかった。お手伝いに来たよ。」と来られ、思いがけない来訪者に感動しました。暑い中、参加の部員さんに感謝し、より内子町工会女性部の絆が強くなることを願います。どうぞ二年間よろしく願います。

五十崎支部長 成田 幸子

今年一月、五十崎支部の女性部員数は一番少ない八名でした。思い返せば、二〇数年前五十崎の女性部が出来た時、『一歩高い目標に向かって踏み出せる人』を目標として、勉強会や講演を企画開催してきました。

しかし、店主の高齢化、後継者不在など年々閉店される店が出、元気なく感じられるこの頃です。年齢を重

ねたからこそ気付くことや、外に出て行かないで自宅参加という形も有るのではないかと、今模索しています。二十〜三十代の方、「子育てや学校のこと家の事で忙しいし、世代の違うおばさん達とは話も合わない」と思っておられるかも知れませんが、話が合わないのは当然のこととして、同じ地に暮らす同士であり、色々な世代で考える地域づくりこそ、子供たちに素敵な地域を引継ぐことが出来るのではないのでしょうか。あるいは、「自店のことで手いっぱい、とても町のことまで」と思われているかもしれません。が、「お陰様でこの地で商売をさせて頂いているお返し」ができればと思います。私は、父亡き後、それまで気付かなかった、地域の方に支えられて商売させて頂いていたのだと実感することがありました。育児のこと、介護のこと、女性だからこそ日々目の前の問題をクリアしながら、乗り切らなければならぬことが山と有ると想いますが、そんなストレスの解消の場になればと思っております。

有り難い事に最近、『応援します』『勉強したいので』と、三名の新しい仲間ができました。今年は、六月の三支部交流の草木染体験、七月に宇和島での真珠アクセサリー作り体験、八月に花火大会行灯飾り、随時美味しいもの体験など予定しています。

是非、女性部に入りませんか。

会員企業の紹介



事務所の前にて
左が社長の 高岡通安さん
右は従業員の奥元 卓哉くん (若干二十歳)

今回ご紹介するのは、内子町寺村二五七二番地に事務所を構える「株愛ハートおだ」さんです。

それでは、社長の高岡 通安(たかおか みちやす)さんにお話を伺ってみたいと思います。

Q 会社を設立したのは？

A 平成十九年三月十二日です。

Q こちらの会社の営業内容は？

A 現在主に、葬祭事業と代行運転事業を行っています。

Q 従業員さんは？

A 現在は、正社員一名で、仕事に応じて地元の方に、十名ほどパートで来てもらっています。

Q 新しい会社ですがなぜこの会社を立ち上げたのですか？

A もともとこの会社は、平成十八年七月に、全国商工会連合会の補助金を受け、中小企業ビジネスモデル支援事業「地域中小企業者の連帯によるコミュニケーションビジネス展開に関する調査研究を行い、新たなビジネスを創出することにより、地域経済の再生に寄与することを目的とする」の一環で始まった会社なのです。そこで小田まちづくり(株)を中心に商工会・行政の方と一年間検討を重ね、葬祭事業ならこの小田地区でビジネス展開できるのでは？と結論に至りました。そこで、この結果に賛同頂ける人を呼びかけたところ、九名の賛同者を得、この「株愛ハートおだ」が設立されたというわけです。

Q ということは、この会社は小田まちづくり(株)や商工会さんなどからの補助で経営されているのですか？

A いいえそうではなく、あくまで中小企業ビジネスモデル連帯支援事業は、この小田地域に新しいビジネスを創出することが目的ですので、「葬祭事業ならこの小田地区でビジネス展開の

期待ができる。」という結論で終わり、そこから先は、地元の方に情報を公開し誰かやってみませんか？と持ちかけられましたので、先程言いましたように九名が集まり、この会社が出来たのです。会社設立に当たりましては、商工会・小田まちづくり(株)さんには、大変お世話になりましたが、経営に関しては、完全に独立した民間企業です。

Q 今後の営業方針・展開などは？

A 先程も申しました通りこの会社を設立した意味は「地域における新しいビジネスの創出」ですのであくまで地元にとだわり、地域に根ざし、また地域の人々に必要とされる会社になることです。おかげさまで少しずつですが、会社の名前も覚えてもらい営業のほうも実績を上げさせてもらっております。

今後は、ますます地域の人に困ったことがあつたら、「愛ハート」に相談してみよう！、といわれる様な会社になればと思っておりますので、葬祭事業・代行運転事業に関わらず、何なりとご相談いただければと思います。

Q それでは最後に会社の宣伝をどうぞ。

A はいそれでは、「株愛ハートおだは、24時間いつでも電話受付を受けております。」ので左記の電話番号までご連絡いただければ即時対応いたします。

株式会社 **愛ハートおだ**
24時間やっぱり
愛ハートと覚えてね!!
2488
〒791-3502 TEL 0892-52-2488
喜多郡内子町寺村2572番地 FAX 0892-52-2493
URL <http://ai-heart.jp> E-Mail info@ai-heart.jp

今回の取材で高岡社長の熱い思いと情熱を言葉の端々より感じましたので、今回は、対談という形でまとめさせていただきました。それが少しでも皆様にも伝われば幸いです。

(六月五日取材)

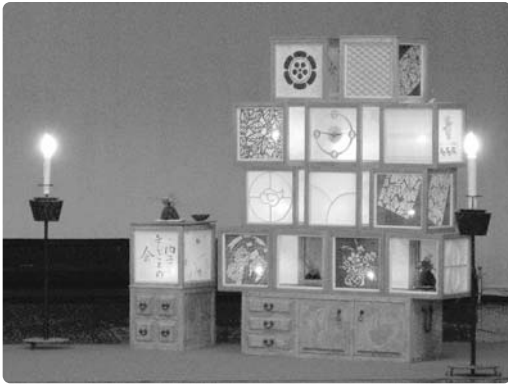
(越智・井上)

**内子手しごとの会
試作品を製作**

内子手しごとの会では、昨年十二月より、会員の技のコラボレーションを目指し、その作品として「今は昔、内子彩（いろ）あんどん」を製作されました。

この試作品製作には、ビンデザインオフィス代表で、愛媛デザイナー協会会長の山内敏功氏の指導を受けながら、会員がアイデアや新たな発想等を出し合い試作品として製作いたしました。

今回のあんどんは、木工と鍛冶塗り、染めの技術コラボレーションの作品で、内子らしさを第一義に考えて表現しています。さらに



内子分庁に展示の、今は昔、内子彩（いろ）あんどん

内子の一つの特産品となることを目指しており、三月末に内子座において、この作品の報告、発表会が行われました。その後、素材やデザイン、製作方法等について関わりのある会員を中心に検討が行われ、試作品から完成度の高い手法が活かされた商品になりつつあります。

今後、この商品の良さのアピール方法や生産の効率化、販路開拓など課題は山積しておりますが、一つ一つ解決しながら一流商品となるよう期待したいものです。

また、内子手しごとの会では、会員の既存商品のPRのための展示事業や今回の実績を踏まえて新たなコラボレーションも進めることとしています。

**都道府県毎の
健康保険料率への移行**

全国健康保険協会が運営する健康保険（協会けんぽ）の保険料については、現在、全国一律の保険料（8.2%）となっておりますが、平成十八年度に健康保険法が改正され、今年の九月までに都道府県毎の保険料に移行することになっていました。

今般、同協会において、都道府県毎単位の保険料が定められましたのでお知らせします。なお、この保険料率は、九月からの保険料（十月納付分）から適用されます。また、四十歳から六十四歳までの方の介護保険第二号被保険者介護保険料率1.19%の変更はなく、この率が加算となります。

愛媛県	8.19%
全国最低	8.17%
最高	8.25%

**知的財産でお悩みの
中小企業へ専門化が
訪問相談を行います**

発明協会では、特許庁の委託事業として、知的財産に関する課題を抱えているにもかかわらず、諸事情により支部や相談会に行く事ができない事業者に対し、企業訪問型の相談事業を開始する事になりました。

中小企業者の方から直接又は、駆け込み寺経由で申し込みをすることにより、一週間以内に専門家が企業を訪問し、無料で相談（一案件二回まで）を行うものです。本事業の問合せ・申込みは、発明協会愛媛支部まで

電話 089-960-1103

マル経制度が拡充

マル経融資制度は、経営改善を図ろうとする小規模事業者の方々にバックアップするため、商工会の推薦により、無担保・保証人不要・低金利で融資を受けられる国の公的融資制度です。

このたび、融資限度額が現行一千万円が一千万円に引き上げられ、返済期間も運転資金が現行の五年から七年に、設備資金が現行七年から十年にそれぞれ延長されました。

また、据置期間も、現行六ヶ月から運転資金は一年、設備資金は二年にそれぞれ延長されておりますので、お気軽にご相談下さい。マル経「ご利用いただける方」

- 常時使用する従業員が二十人以上（商業・サービス業は五人以下）の法人・個人事業主の方
- 最近一年以上、内子地区内で事業を行っている方
- 商工会の経営指導を原則六カ月以上受けている方
- 税金（所得税、法人税、事業税、県民税等）を完納している方
- 日本政策金融公庫の非対象業種等に属していない業種の事業を営んでいる方

株式会社の決算公開 商工会でできます

平成十八年五月から施行された新会社法では、すべての株式会社について、株主・債権者に対する閲覧謄写のほか、定時株主総会の終了後に遅滞なく、貸借対照表を一般公衆へ毎年公開が不可欠の条件とされ、「公告」が義務づけられています。

公開の方法としては、従来の新聞・官報の公告に加え、ホームページによるインターネット公開が認められております。

これまで中小企業は、義務を果たしていない会社が多く見受けられました。今回の新会社法は、最低資本金規制(一千万円)が撤廃された分、罰則規定が、厳しく適用される事となり、この公示を怠ると、百万円以下の過料に処せられます。商工会では、今年度から会員である株式会社での決算公開を全国商工会連合会が構築している百万人ネットワークを活用して、一企業年間3,500円にて公開できることと致しました。

希望される場合は、お気軽にお申し出下さい。

地域産品販路支援 事業のお知らせ

全国商工会連合会では、中小企業基盤整備機構の助成を受けて今年度より三年間、地域産品の販路開拓のための展示即売会等を実施いたします。

今年度は、「地域力宣言2009」として十一月二十日からの池袋サンシャインでの展示即売会のほか、複数の小規模な展示即売の開催が予定されております。詳しくは専用ホームページをご覧ください。
(<http://local-power.jp/index.html>)

また、次の物産展が予定されております。

- 地域力宣言2009 ニッポン全国物産展 in 大丸京都
九月十六日(水)～二十三日(水) 大丸京都店
- 地域力宣言2009 in 表参道
スーパードよさこい祭り

八月二十九日(土)～三十日(日) 代々木公園オリリンピックプラザ

お申込に関しては、「地域力宣言2009事務局」へ
電話 03-6226-0544

FAX 09-6226-0545
Mail: info@local-power.jp

商工会終業時間の変更

商工会の終業時間が九月一日より十五分短縮し、五時十五分までとなります。この短縮は、愛媛県並びに地方自治体にあわせるもので、内子町も同じ日から五時十五分までとなります。

終業時間が変わりますが、本所支所とも従来の時間まで職員は待機しております。
お気軽にご来所下さい。

本誌の名称が 決まりました

商工会だよりの名称については、昨年九月号で広く公募していただきました。多数のご応募誠にありがとうございました。うございました。

ご応募いただいた名称は、商工会だより編集委員会並びに本会理事会において協議し、最終的には投票を行い、その結果「あきない通信」に決定いたしました。

今後とも本誌をよろしくお願いいたします。

なお、この名称をご応募いただきました後藤さんには、お買い物券を贈呈いたしました。

《編集後記》

商工会の役員の方も新たに選任されて二十一年度がスタートし、商工会だより「あきない通信」も二年目を迎えることができました。

今年度は、商工会の活動内容と合わせて、商工会や町内で実施が予定されています。行事やイベントの情報を出来るだけでなく発信いたしますので、会員の皆様には、お友達や近所の方を誘い合わせて積極的に参加し、楽しんでいただければと思います。

また、皆さんの地域で予定されている行事やイベント等の、変わった情報やおもしろい情報がありましたら、是非お知らせください。(連絡先は内子町商工会本所または支所まで)

今後、この「あきない通信」が、皆さんの情報交換の場となり、交流がますます活発になることを願っています。

商工会だより編集委員会
委員長 強子 陽宏 樹子 修美 幸司
委員 酒口 田陽 田政 宝子 淳 敏 章
委員 米田 平久 後井 越井 高橋

事務局